

## 第2学年 生活科学習指導案

<場 所> 2年1組教室

<指導者> 清 水 英 彦

### 1. 単元名 家の人にたのまれたものを買ってこよう！

### 2. 単元の目標

家の人に頼まれたものを買う活動を通して、家族の役に立つ喜びを感じるとともに、進んで働こうとする意欲を高める。

買い物体験で店の人とさまざまな会話をして、進んで人とふれあえる自分に自信を深めるとともに、地域の人々のやさしさに気付く。

買い物体験を通して、店の人のあたたかさにふれることにより、ものに対する愛着を深め、大切にしようとする気持ちを高める。

### 3. 児童の実態

昨年度の取り組みで、鉛筆を大切にし、短くなるまで使う子が増えてきた。しかし、落とし物が多い、後片付けがきちんとできない、消しゴムを粗雑に扱うなど、気になる姿もまだまだある。

本単元では、買い物体験を通して、地域の人（おもに店で働く方々）と進んでふれあい、そのあたたかさに気付き、親しみを感じることで、そうして手に入れたさまざまなものへの愛着も深め、大切に使いたいという気持ちを高めたいと考えている。

子どもたちが、自分ひとりで買い物をする機会は多くない。店の人や仲間の助けも借りながら、家族に頼まれたものを、しっかり買うことで、家族のために役立てる自分、店に人とふれあいながら自分で買い物ができる自分に自信をもたせたい。それとともに、自分と家族、自分と地域の人々とのかかわりに気付かせたい。

### 4. 金銭教育との関わり 【金銭教育 めざす子どもの姿 3 - 】

初めての児童にとっては、自分でお金を払ったり、店の人に尋ねたりするのは勇気のいることであるが、それができたときの喜びは大きなものがある。ぜひ、この時期に、買い物に必要な心構えや技能を身につけ、正しく、自信をもって買い物ができるようにさせたい。

本単元では、家の人に頼まれたものをスーパーに出かけて買う活動を行う。家で必要なものをしっかり聞き、目的にあい、よりよいものを選んで買ってこられるようにしたい。買い物体験を通して、自分で買い物ができる力を身につけさせるとともに、店で働く方々に親しみを感じ、そこで手に入れたものなのだから大切にしようという気持ちを高めさせたい。

### 5. 単元指導計画

主な学習活動	時間	ね ら い
家族のために働こう！	1	家の人に頼まれたものをしっかり買ってこることで、家族の役に立とうとする意欲をもつことができる。
家の人に頼まれたものを買ってこよう！	4	目的のものを買うために、進んで店の人とふれあい、会話をするることができる。
買い物して分かったことを話し合おう (本時)	1	買い物体験で分かったことや感じたことを振り返り、店の人のやさしさに気づいたり、家族のために働けた自分に自信を深めたりすることができる。

6. 本時のねらい

買い物体験で分かったことや感じたことを話し合う活動を通して、お店の人たちの優しさに気付くとともに、家族のために働くことのできる自分に気づき、自信を深めることができる。

7. 本時の展開

	学習活動	指導・援助
課題をつかむ	<p>家の人に頼まれたものをしっかり買ってこられたか確認する。</p> <p><b>家の人に頼まれたものをちゃんと買えましたか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちゃんと買えたよ。</li> <li>・家の人喜んでいたよ。</li> <li>・「ありがとう」って言われたよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物体験の時のことを想起させる。</li> <li>・それぞれが頼まれたものを一覧表にしておく。</li> <li>・家族がどんな言葉をかけてくれたか問いかける。</li> </ul>
深める	<p>買い物したとき思ったことや感じたことを話し合う。</p> <p><b>買い物したとき、どんなことを感じましたか。</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>自分でお金を払ったとき、すごくときどきしたよ。でも、自分でちゃんと買えたから、とってもうれしかったよ。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>ほしいものがどこにあるか分からなかったとき、さんがいっしょに探してくれたから、分かったよ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>お店の人と話すのは難しいと思っていたけど、すごく優しくしてくれたから、いっぱいお話できたよ。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>同じようなものがあって、どれにしようか迷ったけど、お店の人が親切に教えてくれたおかげで助かったよ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>頼まれたものをしっかり買えるか心配だったけど、自分でちゃんと買えたから、自信がついたよ。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>自分で買い物ができてうれしかったから、またおつかいに行きたくなくなったよ。</p> </div> </div> <p><b>家の人にはどんなことを考えながら買い物をしているのだろう。</b></p> <p>大切なお金だから、むだづかいしないように気をつけています。家族が喜んでくれる顔を思い浮かべながら買い物をしています。それが何よりうれしいことなのです。</p> <p>学習して分かったことや感じたことを話し合う。</p> <p><b>今日の授業で思ったことを発表しよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人で買い物ができたから、すごく自信がついた。</li> <li>・お店に人と話すのが楽しかったから、また買い物に行ってみたい。</li> <li>・家族に喜んでもらえるとうれしいから、これからもお手伝いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りのノートを準備しておく。</li> <li>・買い物したとき感じたことを自由に語らせる。</li> <li>・買い物をしたとき、困ったことやうれしかったことを話させることで、店の人たちに親しみを感じる発言を引き出す。</li> <li>・買い物を通して、家族のために働けた喜びや自信を語らせたい。</li> </ul> <p>評価規準</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>お店の人の優しさに気付いたり、家族のために働ける自分に気付いたりして自信を深める。(発言)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に買い物のとき気をつけていることについて話していただく。</li> <li>・分かったことや感じたことをノートにまとめてから交流する。</li> <li>・今回の学習で自信を深めたことやこれからはがんばりたいことを話させる。</li> </ul>
確かめる		